



Rotary  **川崎大師ロータリークラブ 週報**

会長 牛山 裕子
副会長 坂東 保則
幹事 布川 浩
SAA 岩井 茂次

例会日:毎週水曜日 PM12:30~
例会場:大本山川崎大師平間寺信徒会館
事務局:〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F
Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550
URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail:daisi-rc.1973@air.ocn.ne.jp

第2323回（本年度 第26回）例会 令和4年6月29日 一晴一

●司 会 岩井茂次 S A A

●点 鐘 牛山裕子会長



斉 唱 「奉仕の理想」 八尋匡彦ソングリーダー



会長報告 牛山裕子会長

①川崎大師 平間寺様へ御礼のご挨拶

1年間本当にお世話になりました。梅雨が明け酷暑のもと、貴家いよいよご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて平素より私ども川崎大師ロータリークラブは信徒課の皆さまから一方ならぬご支援を頂いております。コロナ禍の中であつたにもかかわらず例会会場設営、食事には特別のご配慮、お力添えをいただきました。お陰様をもちまして2021-22年ロータリー一年度を大過なく、まもなく終了できる予定です。つきましては多少ではございますが御礼のしるしをここに贈呈いたします。何卒お納めくださいますようお願い申し上げます。

令和4年6月29日 大本山川崎大師平間寺 信徒課様
川崎大師ロータリークラブ



ご挨拶 川崎大師平間寺 信徒課 藤原様

本日も暑い中、例会の方へ出席頂きまして誠に有難うございます。今、会長もおっしゃられたとおり、このコロナ禍にあつても例会を引き続き開催されたという皆さまの魂は素晴らしいものだと感じております。次回からは信徒会館の地階の涼しい場所に例会場を移せるとの情報も頂いておりますので、今後とも引き続きどうぞよろしく申し上げます。1年間どうもお疲れ様でした。ありがとうございました。

②公益財団法人 ロータリー米山奨学記念会から私へ米山功労者第23回メジャードナー感謝状を頂いております。

幹事報告 布川 浩幹事



①配布物

第6回書面理事会議事録と第7回書面理事会議事録を受付前のメールボックスに配布しました。例会終了までに受取りをお願いします。

②その他報告事項

本日はエイジングプログラム委員会による「雑学教室懇親会」がごさいます。牛山年度最後の行事です。場所は横浜関内の老舗「荒井屋」で18時からの開始です。会費は10,000円です。

出席報告

早坂清裕親睦委員

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2323回	44	41	23	18	56.10%
2321回	44	40	25	15	62.50%
前々回の修正	メークアップ	6名	修正出席率		77.50%

メークアップ

野澤隆幸会員、林 鶴会員、竹中裕彦会員
小林勇次会員、内田省治会員、早坂清裕会員



スマイルレポート 坂東保則副会長



松井昭三会員

病院予約の為、早退させて戴きます。

岩井茂次会員

牛山会長、坂東副会長、布川幹事、1年間おつかれ様でした。おかげ様で無事に牛山丸帰港となります。本日の退任ごあいさつ、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

布川 浩幹事

牛山年度最後の例会となりました。みなさん1年間ありがとうございました。本日エイジングプログラムにご参加のみなさん、今夜は楽しみましょう！

牛山裕子会長

今日を無事に迎えられてほっとしております。クラブ皆様のお力添えがあつての会長でした。心より感謝をこめて、ありがとうございました。

本日のニコニコのテーマ

「いよいよ牛山年度の最終例会です。
1年間ありがとうございました。」

横山俊夫会員

坂東保則副会長

矢野清久会員

鈴木幹久会員

鈴木昇二会員

炭谷博功会員

猪狩佳亮会員

野澤隆幸会員

内田省治会員

大谷 茂会員

宮崎眞一会員

平位 武会員

星野祐治会員

安藤賢一会員

早坂清裕会員

竹中裕彦会員

◆委員会報告

次年度幹事 秦 琢二会員

本日次年度臨時理事会を開催致します。出席義務者の方は出席ください。

幹事退任挨拶 布川 浩幹事



本年度クラブ幹事を務めました布川浩です。

本日は退任挨拶ということで、なるべく簡潔で短く済ませようと思いましたが、あまり早く終わると会長から苦言が来そうなので、持ち時間10分はかかるよう挨拶させていただきます。

昨年5月、伊藤佳子さんは5月29日に他界されましたが、“Get Over Through”（乗り越える）という素晴らしいクラブスローガンを残していただき、現会長の牛山さんが、伊藤佳子さんの掲げたスローガンを引き継ぎ1年間活動していきました。

私はクラブ幹事としてそのスローガンの実現のため、会長・副会長・各会員の皆様、そして地域の皆様とも一致団結して活動していこうと考え、活動の柱として「大師地区を中心に奉仕活動すること」に重点をおきました。依然として続いているコロナ禍の中で、地域の皆様との交流が難しい状況でしたが、可能な限り実行できたのではないかと考えています。

さて、この1年間を振り返ると様々な事がありました。7月1日の幹事就任初日に、事務局竹下さんから緊急連絡がありました。

事前に何も予告なく、台北西門RCから大量のマンゴーが送られてきました。

段ボール20箱で合計重量100kgもありました。私の幹事としての最初の任務は大量のマンゴーをいかに早く会員の皆様にお渡しできるか、というものでした。夏の暑い時期に生ものを長時間事務局に放置することはできません。

竹下さんにご協力いただき、会員の皆さんに先着順でお渡しする案内を発信したところ、おかげさまで24時間以内に全てのマンゴーを配布することができました。会員の皆様のフットワークの良さに感謝しております。

そして、7月は例会を2回開催したところで「デルタ株」が猛威をふるい、残念ながら「暑気払い移動例会」は中止、8月・9月も例会は取消し、「ガバナー公式訪問」も中止となりました。

例会を再開できたのは10月でした。当初予定していた「職場訪問移動例会」は見合わせとなりましたが、皆様のご協力のもと8月から延期していたクラブ協議会を開催して「前年度決算報告」と「増田ガバナー補佐訪問」を実施することができ、大変感謝しております。

11月21日（日）には、地区補助金事業として川崎大師日曜教苑の生徒による「地球温暖化防止啓発活動」を開催し、子ども達に温暖化防止に関するポスターを作成していただきました。作成したポスターは大師地区町内会・小中学校等に配布、川崎信用金庫大師支店内・川崎鶴見臨港バス車内・カルッツかわさき等に掲示させていただきました。

本事業は、ロータリーの友5月号にも掲載され、大変有意義な奉仕活動となりました。

ご協力いただいた奉仕委員会をはじめとする全会員の皆様や地域の皆様におかれましては感謝申し上げます。

12月15日（水）には、2年ぶりに「年忘れ家族会」を横浜のホテルニューグランドで開催できました。親睦活動委員会の皆様にご尽力いただき、多数の方が参加され、大いに盛り上がりました。ありがとうございました。

年が明け、1月になると「オミクロン株」が話題になり始めました。1月末までは何とか例会を開催できましたが、2月になると感染拡大に歯止めがかからず、2月から3月下旬にかけて再び例会取消しとなり、「創立記念移動例会」と「お花見移動例会」は残念ながら開催を見合わせました。

3月30日（水）から例会を再開し、4月20日（水）には「第2回ポッチャ大会」を開催することができ、「ポッチャ大会おつかれさま会」も実施できました。奉仕委員会・親睦活動委員会の皆様にはご協力いただきありがとうございました。

6月1日（水）の例会では、平位会員と檜山会員による「イニシエーションスピーチ」をしていただきました。お二人の人柄がとてもよくわかる素晴らしいスピーチでした。

ありがとうございました。

そして6月15日(水)は、東急REIホテルで「年度末夜間移動例会」を開催しました。東急REIホテル様には「創立記念移動例会」と「お花見移動例会」を2回ともキャンセルしてしまい、大変なご迷惑をかけてしまいました。ようやく少し恩返しことができました。当日は30名が参加し、ローターアクトの動画を見ながら、皆さん楽しいひと時を過ごせたのではないかと思います。親睦活動委員会の皆様、動画を提供していただいた青少年奉仕委員会の皆様、ご協力ありがとうございました。また、1年間通して実施した「大師新生教会子ども食堂支援活動」はお米やお菓子・果物、クリスマスのキャンドル等、様々なものを提供させていただき、多くの子ども達や親御さんと交流ができました。特に食事については伊藤佳子さんの息子さんが調理して下さり大変助かりました。ご協力いただいた奉仕委員会や全会員の皆さん、ありがとうございました。

その他にも多くの例会や行事がございましたが、あまり長く話すと会長の時間が無くなりますので、そろそろ終わりにしたいと思います。

この1年間、2度の例会取消し期間があり、何度もくじけそうになりましたが、本日、何とか最終例会日を迎えることができました。これも会員皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

次年度は創立50周年を迎えますが、私も一会員として記念事業成功に向けて尽力していきたいと思っております。

1年間ありがとうございました。

会長退任挨拶 牛山裕子会長

間もなく、川崎大師RC第49代会長のお役目も終われそうです。2020年2月から続くコロナ禍の中で、布川幹事、坂東副会長、理事会メンバーの皆様、そして、川崎大師RCの皆様、事務局員竹下美代子さんのご協力があったの一年でした。本来は、今、ここに立っているはずの伊藤佳子さんの御遺志を繋ぐことができました。5年前に会長を務めた私が、なぜ、再度会長をお引き受けしたか、そんな経緯もお話ししながら、伊藤佳子さんをおおびしたいと思います。

会長エレクトであった伊藤佳子さんが、2021~22年度の会長方針として提示されたクラブスローガンは「Get over through (乗り越える)」でした。以下、伊藤佳子さんが会長方針として今年度の活動計画を書かれた原稿です。「世界中がコロナ色に塗りつぶされ、東京オリンピックも延期される中、感染防止に対する危機管理が私たちにも問われます。そして、危機はコロナウイルスだけではなく、例えば地球温暖化による環境破壊の懸



念、子供たちの貧困問題等多くの危機が存在し、さらにこのような危機をきっかけとした地域社会の分断が私たちに襲い掛かろうとしています。私たち川崎大師ロータリークラブは、このような状況に地域社会と共に一致団結して、様々な活動を通して危機を乗り越えてゆくべきだと考えます。」以上です。

昨年3月下旬には、伊藤佳子さんが重篤な疾患であることを承知しながら、ご本復して、ご自身が生まれ育ち、長年「恵の本」の女将として活躍した川崎大師地元ファーストとしたロータリー奉仕活動にリーダーシップを発揮してくれるものと期待し、顔が見えないスマホで、入院中の伊藤さんを励ましておりました。

一方、各理事・委員会では、伊藤さんが会長エレクトとして方針を組んだ事業計画に沿って着々と立案されておりました。先週の各奉仕委員長からご報告があった、地球温暖化防止事業、大師新生教会での子供食堂は、その最たる結果だったと、今更ながら、底力を発揮できるクラブの皆様に関心します。

伊藤佳子さんは次年度会長を務めるのは難しいのでは、と判断したのは、4月中旬でした。指名委員会の方々には、現実をお話ししないことには、次年度のクラブ運営が進まない、非常に気は重かったのですが、私が知り得た「個人の健康に関する情報」を正確に、お伝えするほかありませんでした。

伊藤さんの代わりに会長として指名され、非常に、すっきりとお受けしたのを覚えております。すでに会長方針があり、各委員会も会長方針に沿って活動計画を立てる過程でありましたので、ここで、私がリーダーシップを発揮する必要もなく、伊藤さんが本復したら、中途でも会長職をお返ししたい、そんな気持ちでした。しかし、5月29日に逝去されました。

理事、各委員長さんの変更もほぼなく、副会長を坂東会員にお引き上げた程度で、今年度は無事にスタートできた、とご報告したいところですが、第一例会を開催できた後、新型コロナウイルス蔓延防止で休会が続きました。そんな中で、年忘れ家族会をホテル・ニューグラ

ンドで開催でき、ご家族ともども横浜の夜景を楽しんで頂けた、うれしい一日でした。

活動計画にはなかった事業も発生しました。台北西門RCから協力を求められたグローバル補助金事業では、情報が少なく、また、気安く台湾へ行き意見交換することもできず、結論に至るまで難儀をしました。同じく姉妹クラブである佐沼ロータリークラブとは「グローバル対象事業となるのか、協力すべきか、寄付先を国際RCにするのか、台北西門RCの口座へ送金するのか等々」意見交換しました。姉妹クラブである西門RCには、川崎大師RC創立50周年へご招待したい、気分を害したくはないが、本当にグローバル事業になるのか、不安もありました。こんな時にも、このクラブには情報を下さりご指導くださる会員がいて、最終的には台北西門RC口座へ送金しご寄付する形でご協力しました。

また、ロータリーには逆境にあるときは、皆で協力できるチャンスでもありました。奉仕活動でも親睦活動でも結果を出せた一年でした。しかし、長期のコロナ禍の影響は、当クラブにもそれなりに押し寄せております。

1. 会員増強ができませんでした。
2. 奉仕活動に尽力された会員が退会されました。
3. 20年間以上の在籍歴がある会員が退会されました。
4. 例会休会が12回ありましたため、奉仕活動の財源となるスマイルボックスへのご協力が十分ではありませんでした。

何はともあれ、大過なく次年度へお引継ぎできるのは、喜ばしい限りです。布川幹事と岩井会場監督なくしては、波乱万丈なこの年度を乗り切れませんでした。

私は7月1日から、クラブでは50周年実行委員会行事担当副委員長として、地区では、最も気が重い米山選考委員会の一員として、延べ33年間のロータリー歴を生かせるよう、熟考しながら活動する所存でございます。一年間ご協力頂きありがとうございました。

●閉会宣言並びに点鐘 牛山裕子会長

日時：2022年7月13日(水)

通常例会です。

「副会長・主要奉仕委員長就任挨拶」

第1回クラブ協議会 収支予算・行事予定



八尋 匡彦/笹沼 裕丈

活動報告

2022年6月29日(水)

エイジングプログラム委員会による「雑学教室懇親会」



